



Title	関西大学『経済論集』第17巻総目次
Author(s)	
Citation	関西大学経済論集, 17(6)
Issue Date	1968-02-20
URL	http://hdl.handle.net/10112/15229
Rights	
Type	Others
Textversion	publisher

關西大學

經濟論集

第17卷

昭和42年

關西大學經濟學會

關西大學『經濟論集』第17卷総目次

第1号(昭和42年4月)

論 文

- バランとスウィージーの独占資本論について……………三 谷 友 吉 p. 1— 30
 英国における小企業存続に関する古典的解釈……………田 中 充 " 31— 52
 —アルフレッド・マーシャルの場合(2)—

研究ノート

- 貿易と資本蓄積……………矢 野 恵 二 " 53— 76
 —鬼木・宇沢のモデルをめぐって—
 サミュエル・ゴムパースの伝記風の素描(V)……………小 林 英 夫 " 77—103
 —サミュエル・ゴムパースの研究のための覚書(5)—
 保護貿易理論にかんする若干の覚書(II)……………山 本 繁 紳 " 105—132

書 評

- 常盤政治著『農業恐慌の研究』……………東 井 正 美 " 133—142
 モーリス・ドップ著『社会主義論』……………重 田 晃 一 " 143—146
 玉野井芳郎著『マルクス経済学と近代経済学』……………玉 木 興 乗 " 147—152

新刊紹介

- 堀江保蔵編『海事経済史研究』……………津 川 正 幸 " 153—156
 G・シュヴァルツ著『マーケティング理論の展開』……………市 川 浩 平 " 157—162
 出 牛 正 芳 訳

第2号・通巻第100号(昭和42年6月)

論 文

- 改正「消費者物価指数」の諸問題(1)……………高 木 秀 玄 " 163—205
 マルクス経済学の近代経済分析的再検討……………保 坂 直 達 " 207—248

研究ノート

- イギリスにおける地域開発(1)……………小 杉 毅 " 249—275
 Domestic Distortion Argument についての—考察……小 田 正 雄 " 277—284

書 評

- 清水嘉治著『経済政策の理論と現実』……………守 谷 基 明 " 285—294
 アーサー・ロス編『労使関係と経済発展』……………嶺 学 " 295—302

新刊紹介

- シドニイ・ウエルズ著『イギリスの貿易政策』……………原 田 聖 二 " 303—309
 P・デビッドソン
 E・スモレンスキー 著『ケインズ経済学の新展開』……………矢 野 恵 二 " 309—311
 安 部 一 成 訳 —総需給分析—
 通巻第100号総目録……………経 済 学 会 " 313—374

第3号(昭和42年9月)

論 文

- 「農民的分割地所有論」の—考察……………東 井 正 美 " 375—400

研究ノート

- 保護貿易理論にかんする若干の覚書(Ⅲ)……………山本 繁 綽 " 401—424
—幼稚産業保護論について—
- イギリスにおける地域開発(2)……………小 杉 毅 " 425—447
- 資料紹介
- J・ロビンソン著『経済学』……………保 坂 直 達 " 449—460
- 書 評
- 矢口孝次郎著『産業革命研究序説』……………岡 田 与 好 " 461—465
- 杉原四郎著『マルクス経済学への道』……………大 島 雄 一 " 467—473
- 加藤誠一著『中小企業の国際比較』……………田 中 充 " 475—485
- 新刊紹介
- 大河内一男
他六名共編『教養経済学辞典』……………杉 原 四 郎 " 487—489
- 鈴木武雄編『社会主義と財政』……………戒 田 郁 夫 " 490—493
- 大庭脩著『江戸時代における唐船持渡書の研究』……………津 川 正 幸 " 493—498

第4号(昭和42年10月)

論 文

- グンナー・ミュルダールの現代資本主義観……………有 田 稔 " 499—541
- ヴェトナムにおける農業制度と農業の発展(Ⅰ)……………鶴 嶋 雪 嶺 " 543—556
- パティンキン・モデルの修正……………貞 木 展 生 " 557—590
—貨幣貸金率の硬直性—
- 関税同盟の理論……………小 田 正 雄 " 591—609
—最近の展望—

研究ノート

- 中央銀行制度の問題点……………本 多 新 平 " 611—629
- 「統計的因果研究」と相関……………岩 井 浩 " 631—659
—帰納と統計的方法—

新刊紹介

- W・エーレルト
他二名共編『社会主義経済辞典』……………杉 原 四 郎 " 661—664
- 藤井茂著『貿易政策』……………山 本 繁 綽 " 664—669
- J・D・チェインパース
G・E・ミングイ共著『農業革命1750—1880年』……………荒 井 政 治 " 669—672

第5号・『資本論』100年特集(昭和42年12月)

論 文

- 労働節約法則と『資本論』……………杉 原 四 郎 " 673—689
- ロビンソンとマルクス……………三 谷 友 吉 " 691—708
- いわゆる「不明瞭な箇所」……………東 井 正 美 " 709—734
—マルクスの市場価値論について—
- 『ドイツ・イデオロギー』の一断面……………重 田 晃 一 " 735—757
—経済学批判の前提としての「哲学的意識」の批判—

マルクス経済理論における4つの問題点……………保坂直達 〃 759—788
—マルクスから学ぶもの—

書評

田中真晴著『ロシア経済思想史の研究』……………松岡保 〃 789—796

新刊紹介

ゴットフリート・アイザアマン著『経済と社会』……………橋本昭一 〃 797—803

セイモア・ブロードブリッジ著『日本工業の二重性』……………安喜博彦 〃 803—807

第6号（昭和43年2月）

論文

大阪堂島米商会所の創立……………津川正幸 〃 809—829

参入阻止価格と限界原理……………玉木興乗 〃 831—849

体化された技術進歩についての若干の覚書……………矢野恵二 〃 851—863

研究ノート

サミュエル・ゴムパースの伝記風の素描(VI)……………小林英夫 〃 865—892

—サミュエル・ゴムパース研究のための覚書(6)—

マーケティング・セオリー形成への経済学的アプローチ……………市川浩平 〃 893—908

—E・T・グレジャーの理論を中心として—

古典派の国富増進論にかんする覚書……………岡本裕次 〃 909—925

—マルサスの場合—

書評

正井敬次著『利子学説の研究』……………森川太郎 〃 927—938

新刊紹介

国民金融公庫調査部編『日本の小零細企業』……………田中充 〃 939—942

S・B・リンダー著『発展のための貿易理論と貿易政策』……………小田正雄 〃 942—947

S・ワイントロープ著

『雇用成長と所得分配についてのケインズ流理論』……………浅田正雄 〃 948—953

THE KEIZAI RONSHU
THE ECONOMIC REVIEW
OF
KANSAI UNIVERSITY

VOLUME XVII

1967

THE ECONOMIC SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY

OSAKA, JAPAN